

# 製造業ITマイスター指導者育成プログラム 研修テキスト 講義用教材(第9日) 情報システムセキュリティ基礎



# 製造業ITマイスター研修教材一覧



日	テーマ		教材
1	製造業IT導入ワークショップ	午前	IoTとシステムの基礎
		午後	製造業IT導入ワークショップ
2	高度IT実装技術の習得 1	午前	IoTによるシステム開発入門
		午後	高度IT実装技術の習得 1 (ラズパイ+見える化実習)
3	高度IT実装技術の習得 2	午前	IoTによる生産管理入門
		午後	高度IT実装技術の習得 2 (IoTセンサー実装実習)
4	システム構築技術の習得 1	午前	IoTによる在庫管理入門
		午後	システム構築技術の習得 1 (業務システムの基本パターン)
5	システム構築技術の習得 2	午前	IoTによるデータ分析入門
		午後	システム構築技術の習得 2 (データ分析)
6	PBL 1 (事例企業調査)	午前	事例企業調査
		午前	事例企業の課題モデル化実習
7	PBL 2 (課題の設定と解決策の提案)	午後	システム構築の実際
		午後	システム構築実習 (1) 課題の設定と解決策の提案
8	高度IT実装技術の適用	午前	IT経営の実践方法
		午後	システム構築実習 (2) 高度IT実装技術の適用
9	システム構築技術の適用	午前	情報システムセキュリティ基礎 知財とオープン&クローズ戦略
		午後	システム構築実習 (3) システム構築技術の適用
10	筆記試験および成果発表会	午前	個人と組織の発展に繋がるキャリアデザイン講座 (筆記試験)
		午後	(成果発表会)

1. 情報システムセキュリティの現状と課題
2. IoT機器関連のセキュリティ脅威と課題
3. IoT関連セキュリティのトピックスと対策

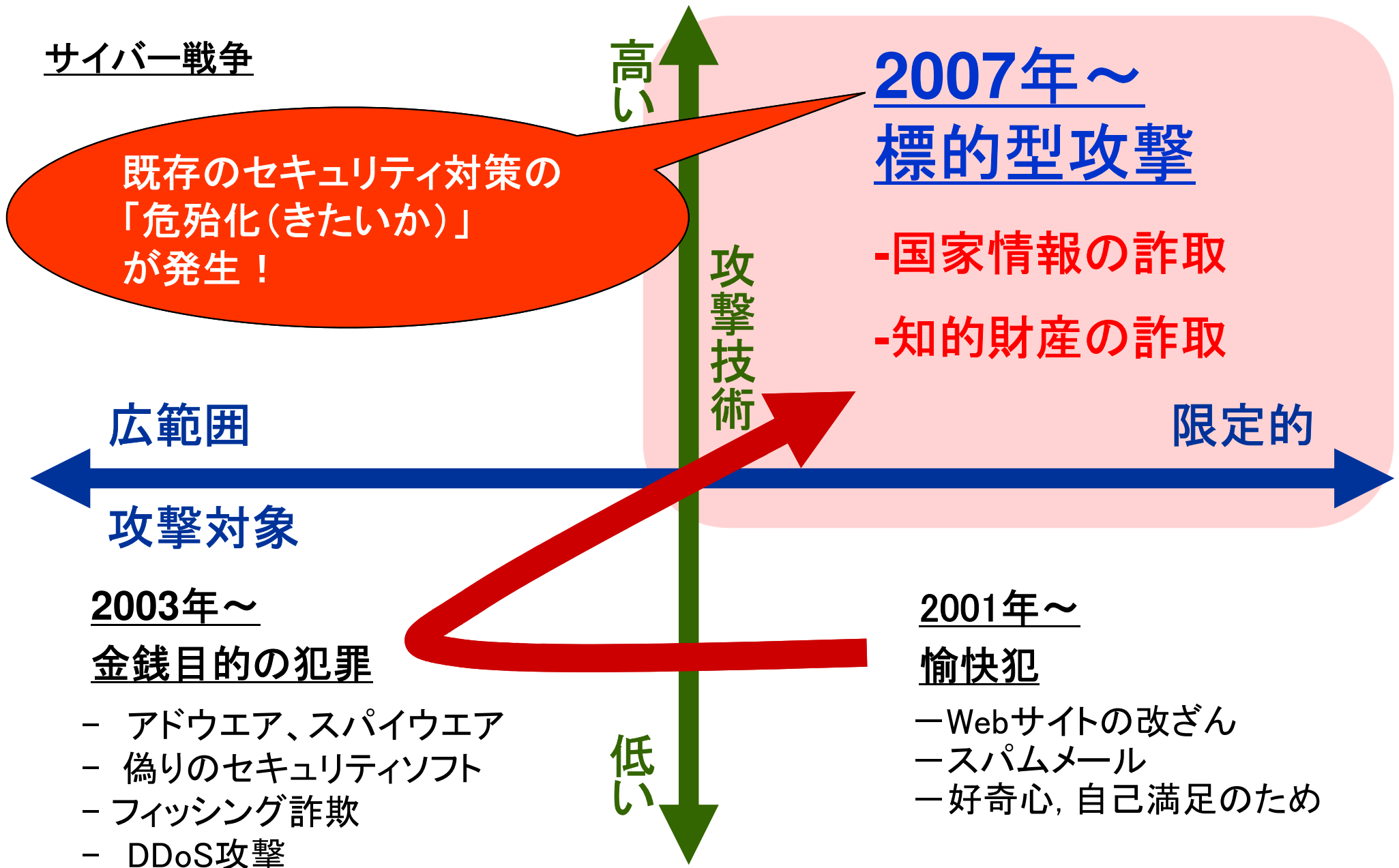
# 情報セキュリティ10大脅威 2019



昨年 順位	個人	順位	組織	昨年 順位
1位	クレジットカード情報の不正利用	1位	標的型攻撃による被害	1位
1位	フィッシングによる個人情報等の詐取	2位	ビジネスメール詐欺による被害	3位
4位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	3位	ランサムウェアによる被害	2位
NEW	メール等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	4位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃の高まり	NEW
3位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	5位	内部不正による情報漏えい	8位
10位	偽警告によるインターネット詐欺	6位	サービス妨害攻撃によるサービスの停止	9位
1位	インターネットバンキングの不正利用	7位	インターネットサービスからの個人情報の窃取	6位
5位	インターネットサービスへの不正ログイン	8位	IoT機器の脆弱性の顕在化	7位
2位	ランサムウェアによる被害	9位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	4位
9位	IoT機器の不適切な管理	10位	不注意による情報漏えい	12位

出典：情報処理推進機構「情報セキュリティ10大脅威2019」  
<https://www.ipa.go.jp/files/000071831.pdf>

# サイバー犯罪の分類と歴史的変遷



# サイバーセキュリティへの脅威の実態



## 国内事例

2015年5月: 日本年金機構の職員が利用する端末がマルウェアに感染し、年金加入者に関する情報約125万件が流出 (**標的型攻撃**)

2015年10月: 金融庁の注意喚起を装ったフィッシングサイトを確認、国内銀行のセキュリティを向上させるためと称し、口座番号、パスワード、第二認証などの情報を騙し取られる恐れ (**フィッシング攻撃**)

2015年11月: 東京五輪組織委員会のホームページにサイバー攻撃、約12時間閲覧不能 (**DDoS攻撃**)

2016年6月: i.JTB (JTBのグループ会社)の職員が利用する端末が、マルウェアに感染し、パスポート番号を含む個人情報が流出した可能性 (**標的型攻撃**)

2017年5月: 国内(行政、民間企業、病院等)において、WannaCryによる被害が確認。企業内のシステム停止などの障害が発生した。 (**ランサムウェア**)

## 海外事例

2015年4月: フランスのテレビネットワークTV5Mondeがサイバー攻撃を受け、放送が一時中断 (**標的型攻撃**)

2015年6月: 米国の人事管理局(OPM)が不正にアクセスされ、政府職員の個人情報が流出 (**不正アクセス**)

2015年12月: ウクライナの電力会社のシステムがマルウェアに感染し、停電が発生 (**標的型攻撃**)

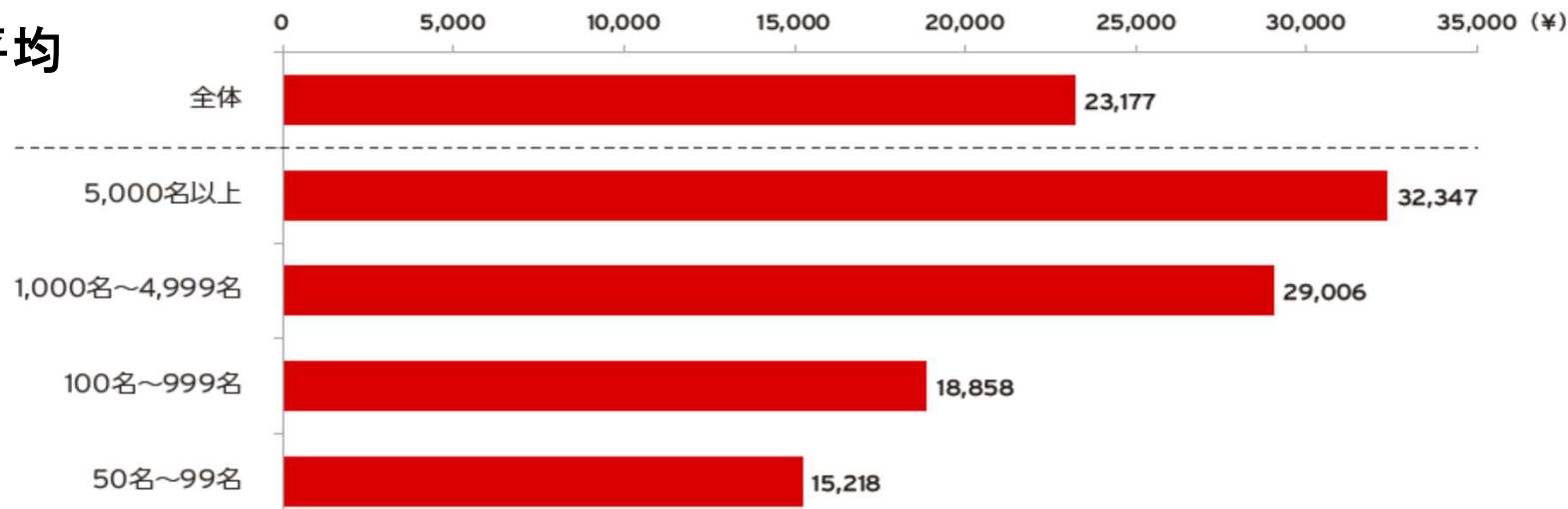
2016年10月: 米国のDyn社のDNSサーバが大規模なDDoS攻撃を受け、同社のDNSサービスの提供を受けていた企業のサービスにアクセスしにくくなる等の障害が発生 (**DDoS攻撃**)

2017年5月: 世界各国(アメリカ、イギリス、中国、ロシア等)でWannaCryの感染被害が発生。行政、民間企業、医療等の多くの組織に影響を及ぼした。 (**ランサムウェア**)

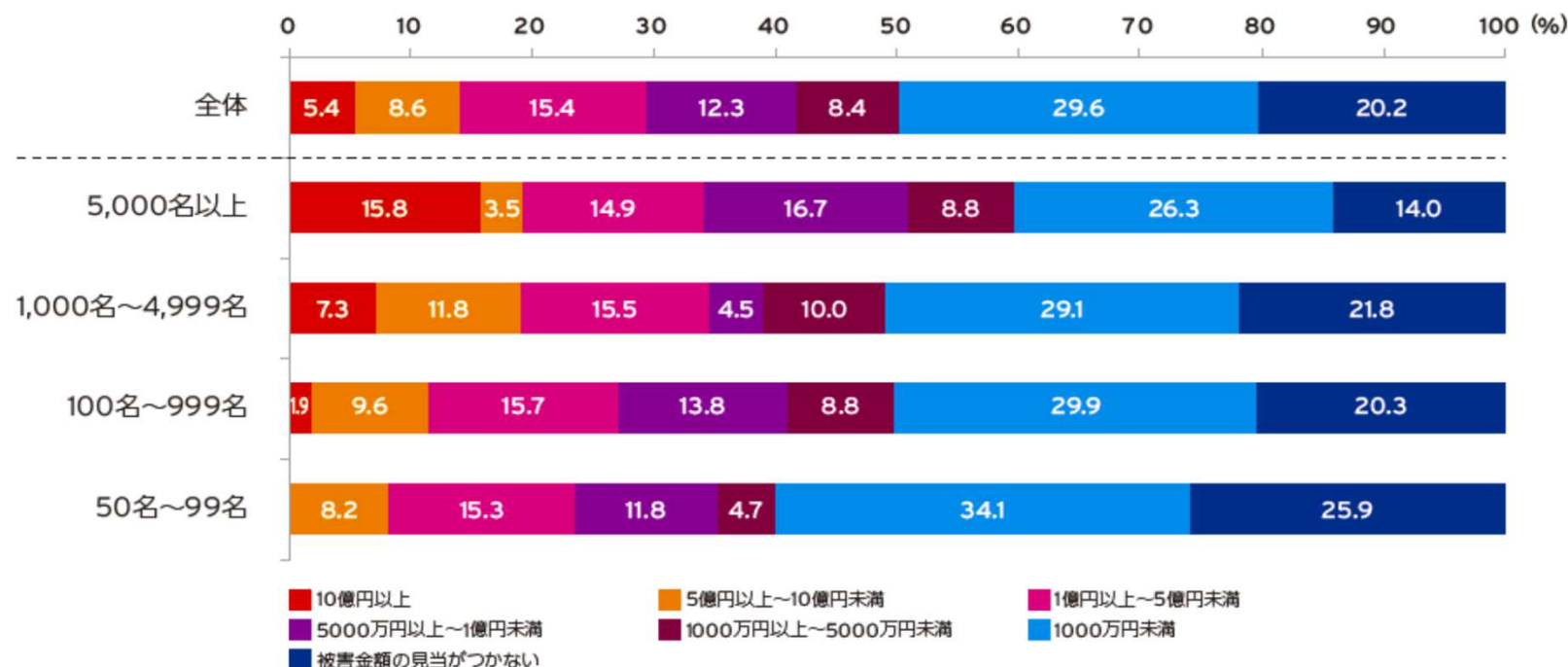
# 重大被害による年間被害金額



年間被害総額平均  
(規模別)



年間被害総額内訳  
(規模別)



法人組織におけるセキュリティ実態調査(トレンドマイクロホワイトペーパー2017年版)

「情報漏洩事故が起こると通常、**以下の費用が発生する。**

1. 謝罪広告の掲載
2. 会見の設定
3. おわび状の作成・送付
4. 顧客への補償
5. 顧客対応コールセンターの設置
6. 応急処置のためのシステム改修
7. 原因究明と本格的な対策の実施
8. セキュリティー専門家などコンサルティングの実施
9. サイトなどの停止期間の売り上げ機会損失
10. 社会的信用失墜や企業イメージの低下に伴う経営上の損失
11. 株価の下落による資産の減少
12. 民事訴訟で敗訴した場合の損害賠償 など

**最悪1,000億円規模**になると言われている。」

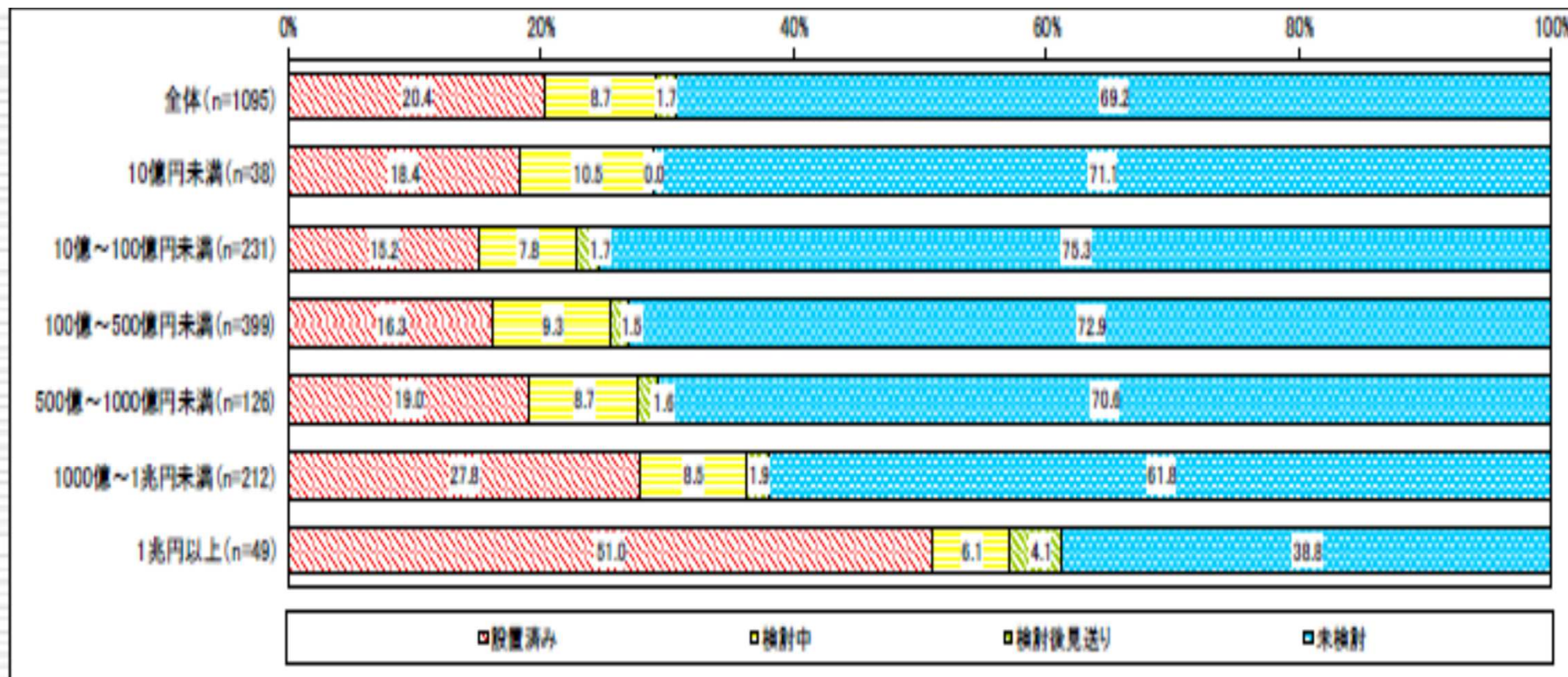
2011年8月8日 日本経済新聞 佐々木良一 教授

東京電機大学大学院 未来科学研究科 情報メディア学専攻 情報セキュリティ研究室



# 売上高別CISOの設置状況

- 企業規模が大きいほど専任のCISO(\*)を置くなどセキュリティ意識は高く、経営幹部の関わりも深い。



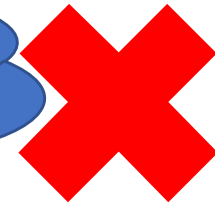
CISO: Chief Information Security Officer(最高情報セキュリティ責任者)

一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会「企業IT動向調査2019」

# 大きな勘違い「うちの会社なんて」



うちのデータなんて盗まれたって困らないね。カネを掛けて守る価値なんてないよ！

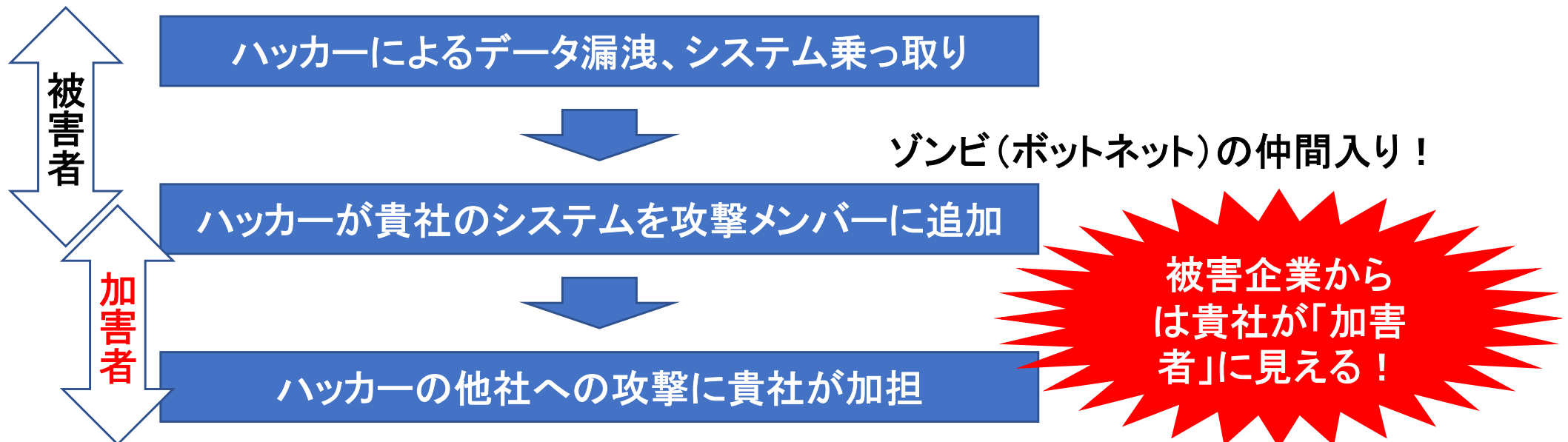


## メッセージ①

ハッカーは売上高や従業員数などで攻撃先を選んでいる訳ではありません！  
(IPアドレスによる全数攻撃)

## メッセージ②

最初は「被害者」でも途中からは「加害者」の一味にされてしまいます！



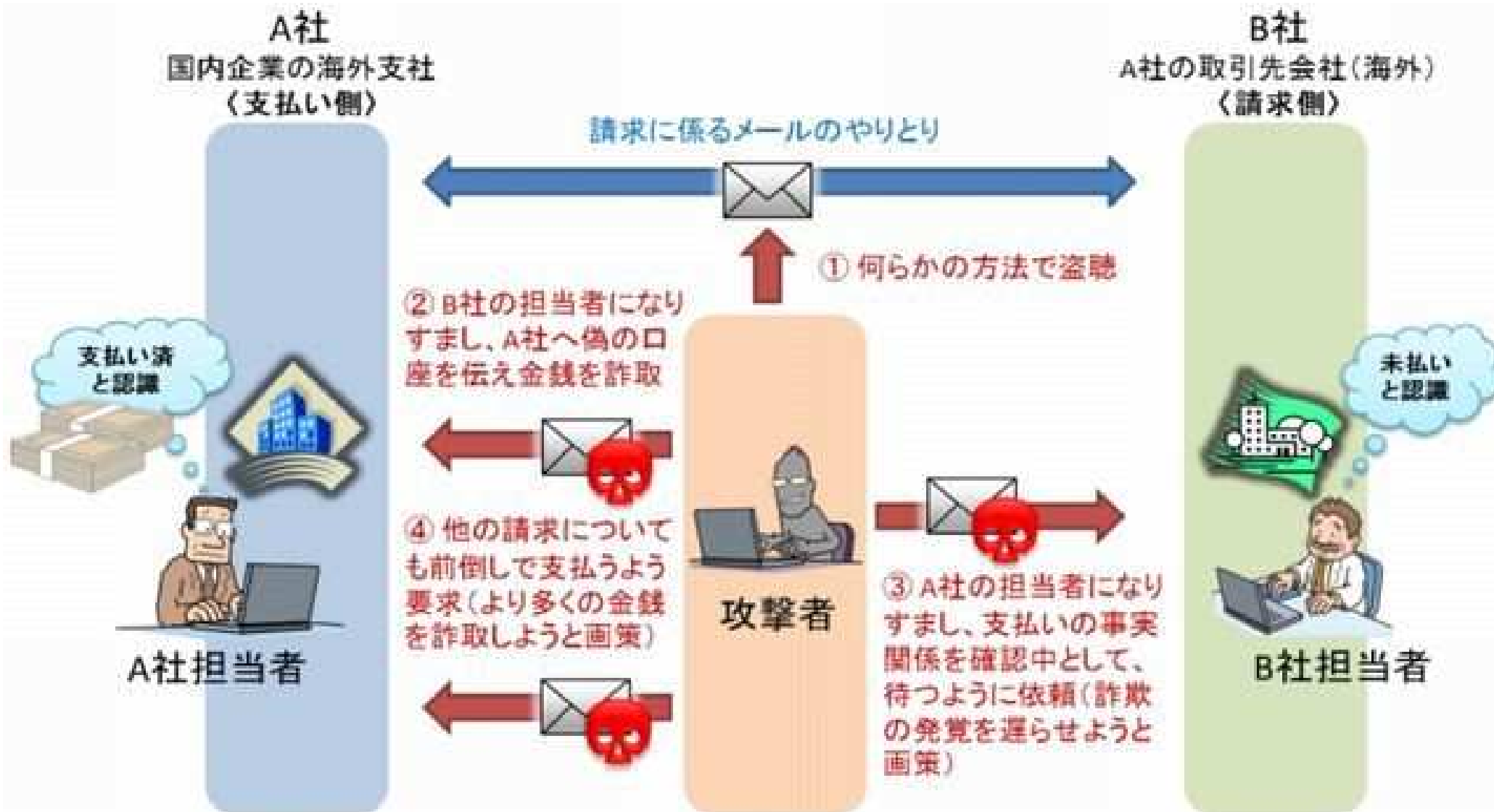
# ビジネスメール詐欺の概要



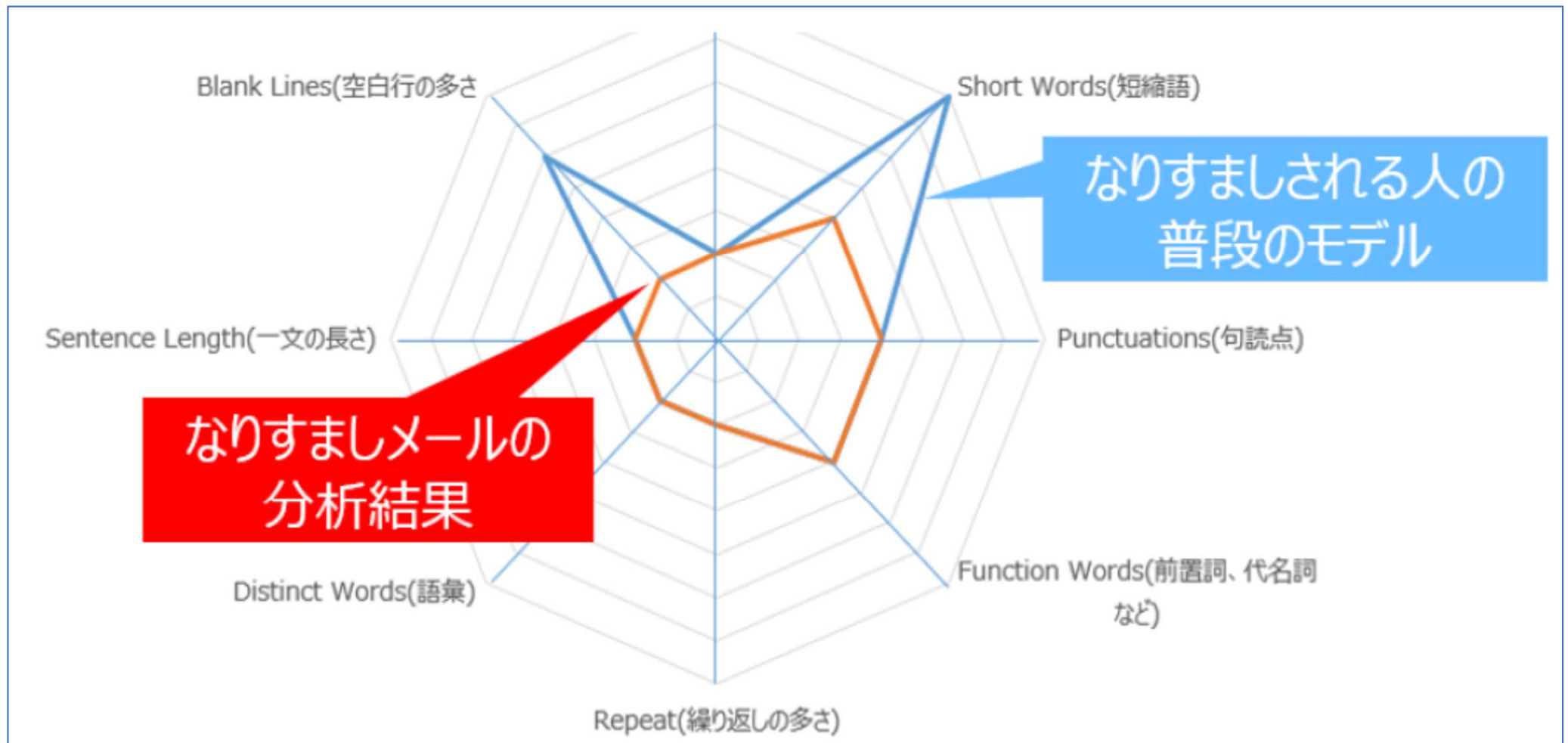
BEC (Business Email Compromise)

<https://www.youtube.com/watch?v=sxybmE1rrZg> (トレンドマイクロ)

<https://www.youtube.com/watch?v=GZLZrnJQcts> (カラーサイン機能)



- AI技術によってメール作成者の分の書き方の癖を分析し、なりすましメールを防ぐ仕組み。



[https://www.trendmicro.com/ja\\_jp/about/trendpark/Writing-Style-DNA-201903-01-](https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/trendpark/Writing-Style-DNA-201903-01-01.html?mkt_tok=eyJpIjoiWldRMk1qWm1OREV6TjJZMiIsInQiOiRlN0J3amdZN1o1Rk83UmZkdMRRcnpoeE1DN2RLY1dmN)

[01.html?mkt\\_tok=eyJpIjoiWldRMk1qWm1OREV6TjJZMiIsInQiOiRlN0J3amdZN1o1Rk83UmZkdMRRcnpoeE1DN2RLY1dmN](https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/trendpark/Writing-Style-DNA-201903-01-01.html?mkt_tok=eyJpIjoiWldRMk1qWm1OREV6TjJZMiIsInQiOiRlN0J3amdZN1o1Rk83UmZkdMRRcnpoeE1DN2RLY1dmN)



法人組織が知っておくべき  
ビジネスメール詐欺の手口と対策

提供：トレンドマイクロ株式会社

## トレンドマイクロ株式会社

<https://resources.trendmicro.com/jp-docdownload-form-m090-web-bec-whitepaper.html>

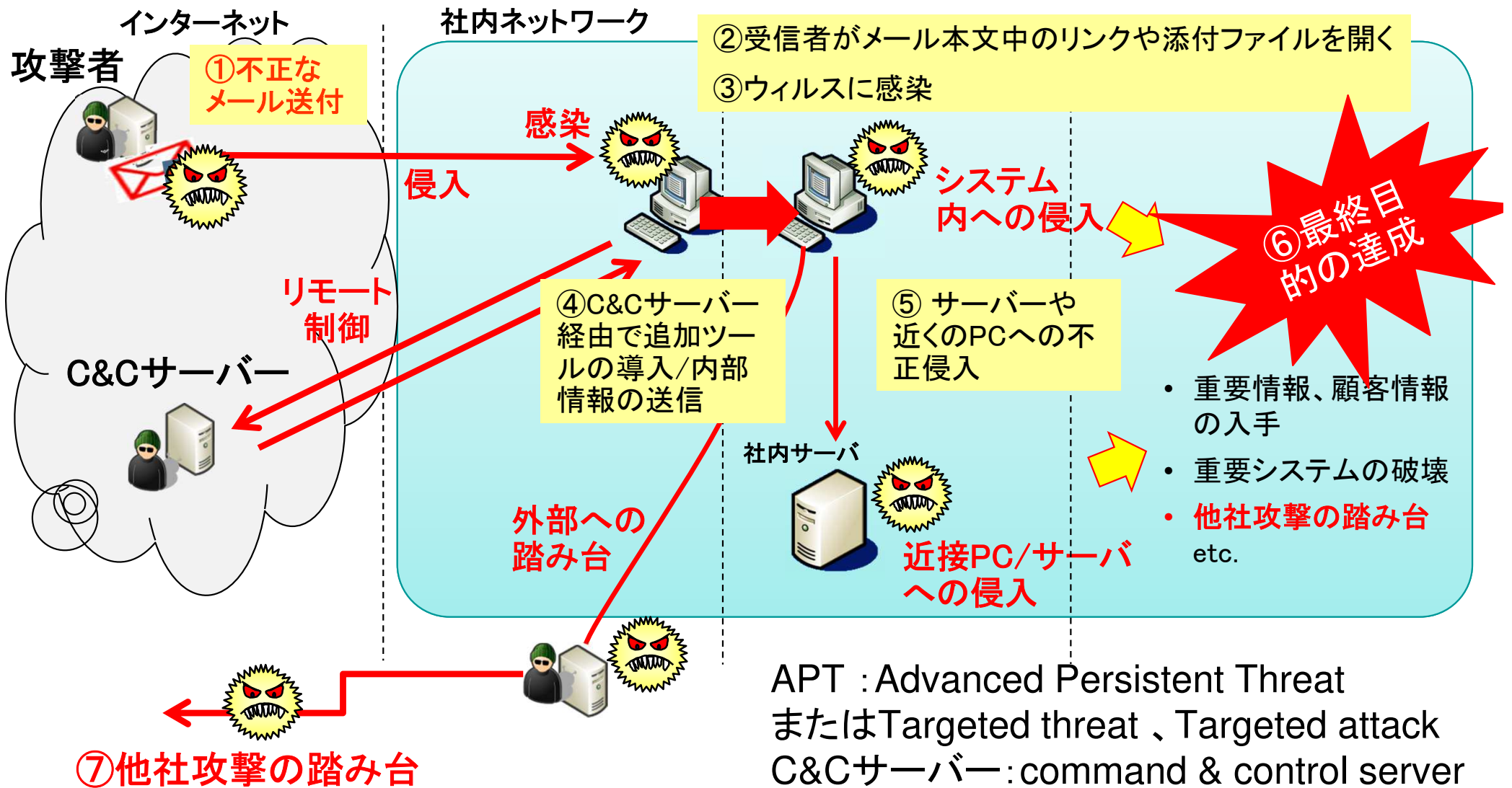
# 標的型 (APT) 攻撃のパターン

Step1: 初期潜入

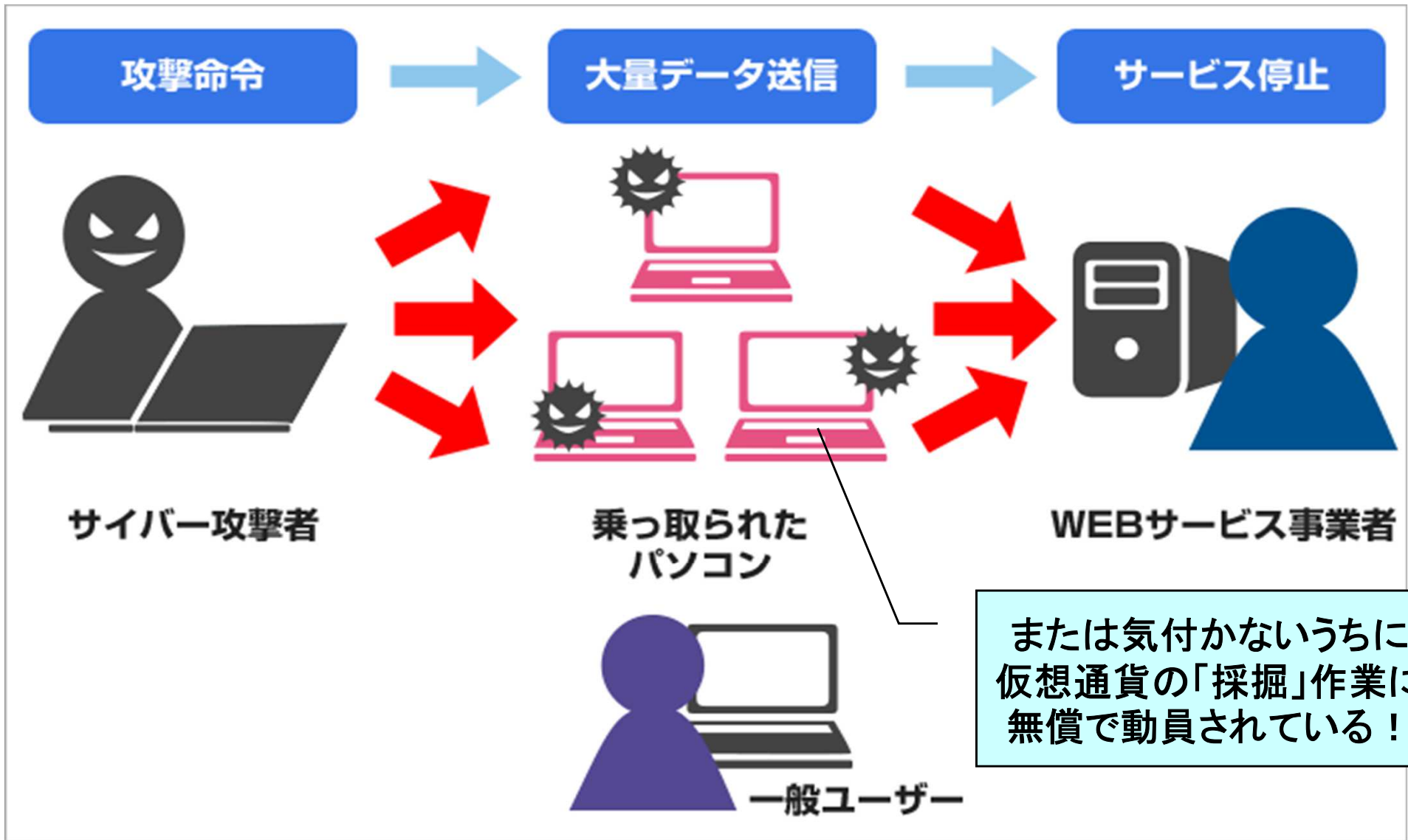
Step2: 攻撃基盤構築

Step3: システム調査

Step4: 最終目的の遂行



# 他社攻撃の踏み台 (DDoS攻撃の手口)



DDoS(ディードス)攻撃・・・分散型サービス妨害攻撃 (Distributed Denial of Service attack)

<http://www.office-copy.com/knowledge/network/network8.html>

# ファイルレスマルウェアの脅威



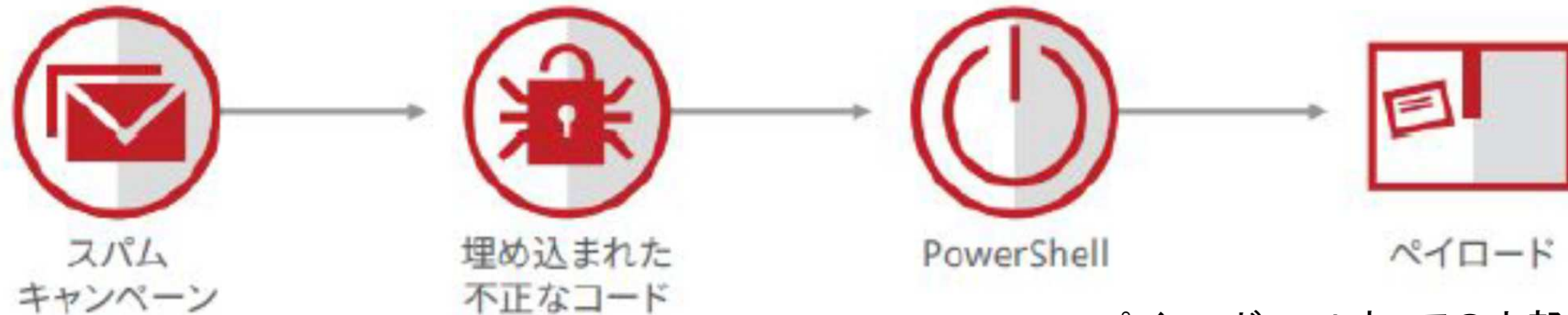
実行ファイルがないためディスク上に保存されず、  
メモリ上で実行されるマルウェア

- 従来のマルウェアは、メールの添付ファイル(.exe形式の実行ファイル)を開いたり、悪意のあるWebサイトにアクセスすることで感染する。ディスクに保存され、それが実行されることによって不正な動作を行う。
- ファイルレスマルウェアは実行ファイルがないため、「パターンファイル」(「定義ファイル」もしくは「シグネチャ」)のマッチング方式の従来型セキュリティ対策ソフトでは検知が困難(ステルス性が高い)。
- 「Windows PowerShell」や「Windows Management Instrumentation」を悪用し、スパムメールに埋め込んだコードからPowerShellなどに対して不正な指示を出す。

ファイルレスマルウェアの脅威 !仕組みと感染経路からみる実践的対策  
マカフィー公式ブログ 2019年5月29日



# ファイルレス・マルウェアの感染経路



\* ペイロード: マルウェアの内部の悪意のある動作をするコードの部分のこと

## PowerShellを悪用する感染例

1. メールに添付されたlnkの拡張子を持つファイルをクリック
2. PowerShellコードが実行され、このコマンドが外部サーバから不正なプログラムをダウンロードし、実行
3. この不正コードはディスク内にファイルを残さず、PC内のメモリに書き込みをし、lnkファイルは削除される
4. こうして攻撃者に乗っ取られたPowerShellは、外部のC&Cサーバから不正に操作され、情報搾取や不正操作をされる

ファイルレスマルウェアの脅威 ! 仕組みと感染経路からみる実践的対策  
マカフィー公式ブログ 2019年5月29日



- シグネチャベース（「パターンファイル」や「定義ファイル」）のウイルス対策ソフトではなくEDR（Endpoint Detection and Response）製品など「総合セキュリティ対策ソフト」を使う
  - ✓ EDR製品はエンドポイントで脅威の「検知」を行い「対応」をサポートする製品で、監視・情報収集、機械学習・動作分析により、エンドポイントに侵入してきた未知のマルウェアの検知・対応策として有効
  - ✓ PowerShellの接続と同時にWordが起動したとしたら疑わしいため、そのプロセスを隔離・停止するなど怪しい行動を阻止するような措置を実施する。

## Endpoint（エンドポイント）

通信回線やネットワークの末端に接続された端末やコンピュータ、情報機器などのこと。

ファイルレスマルウェアの脅威 ! 仕組みと感染経路からみる実践的対策  
マカフィー公式ブログ 2019年5月29日

# 三つの観点からのセキュリティ対策が必要!



- ファイアウォール
- メールフィルタリング
- 侵入検知・防止+監視

EPP (Endpoint Protection Platform) : 水際の防止策

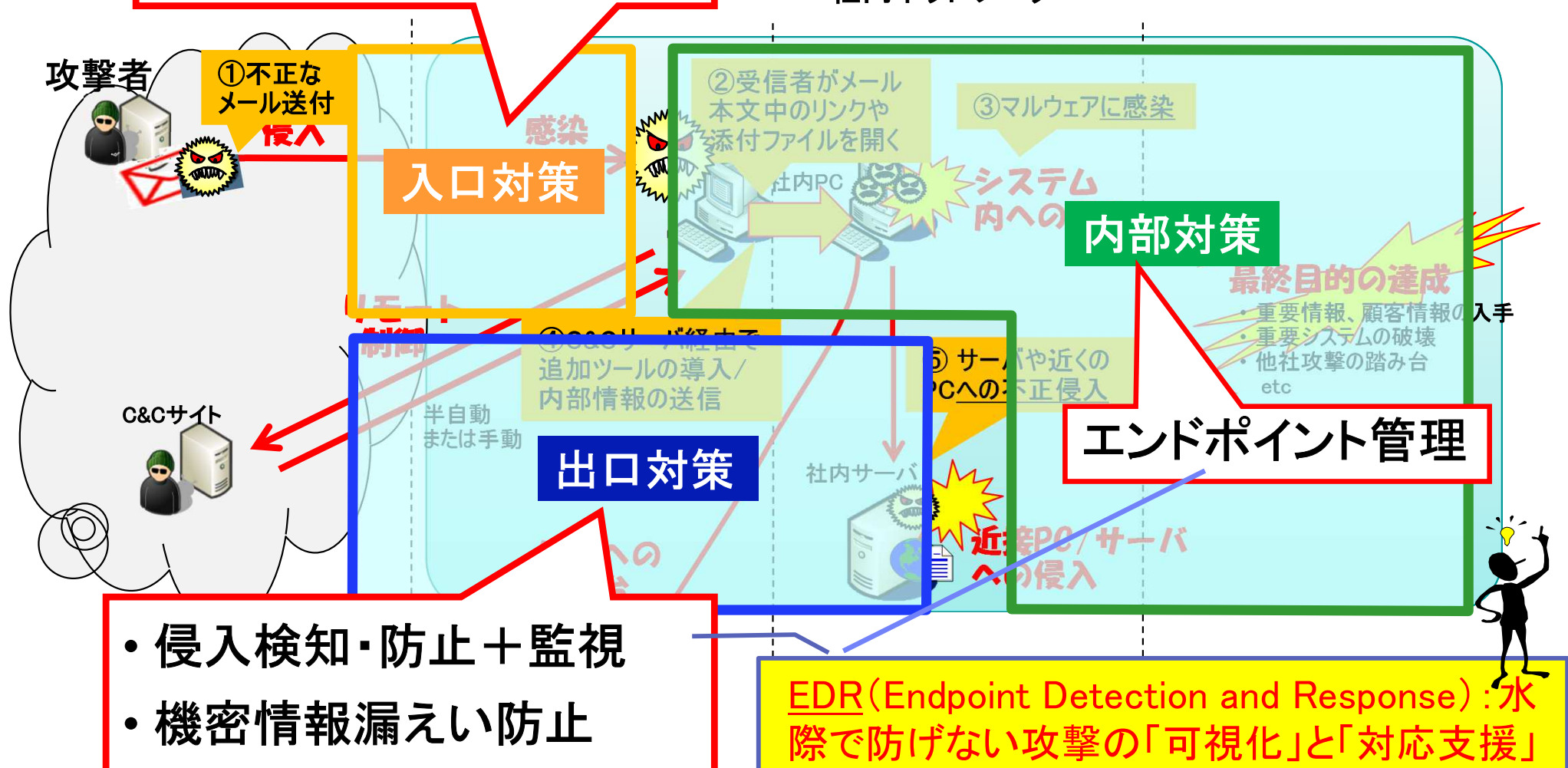
Step

策

Step3: システム調査

Step4: 最終目的の遂行

社内ネットワーク



- 侵入検知・防止+監視
- 機密情報漏えい防止

EDR (Endpoint Detection and Response) : 水際で防げない攻撃の「可視化」と「対応支援」

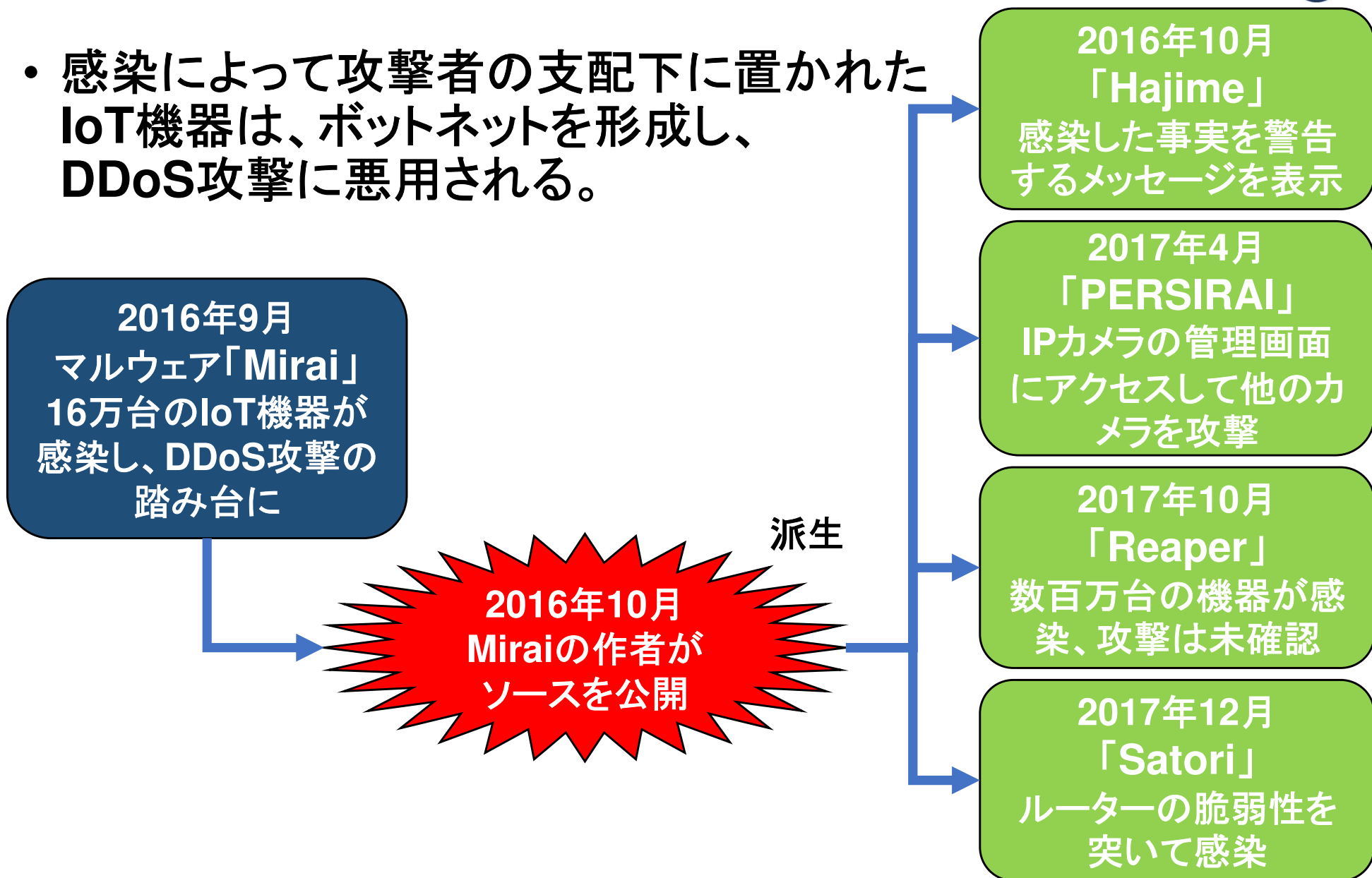
## 1. 情報システムセキュリティの現状と課題

## 2. IoT機器関連のセキュリティ脅威と課題

## 3. IoT関連セキュリティのトピックスと対策

# マルウェア「Mirai」の脅威

- 感染によって攻撃者の支配下に置かれたIoT機器は、ボットネットを形成し、DDoS攻撃に悪用される。



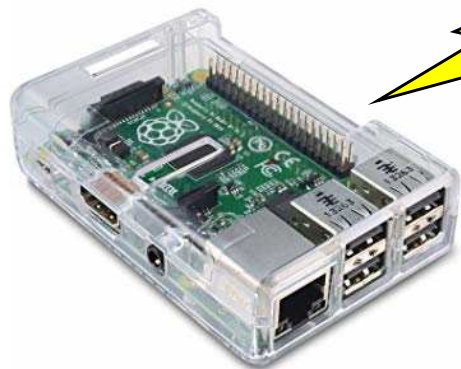
「IoTが危ない 5分に一度狙われる」 日経コンピュータ2018年5月10日号

# 「5分に一度狙われる」とは？



## 検証用マシン

ラズベリーパイを  
グローバルIPを持  
つSIMカードでイン  
ターネット接続



543分間に107件  
→約5分に1回 IoT機器を  
ターゲットとするアクセス

543分間に  
354個のIPアドレスから  
798件のアクセス

内訳

23番ポート (Telnet) : 86件  
22番ポート (SSH) : 21件

\* 最多は445番ポート (Windowsファイル共有) の110件

「IoTが危ない 5分に一度狙われる」 日経コンピュータ2018年5月10日号

# 辞書攻撃

- IDやパスワードによく使われる文字列を使って不正ログインを行う攻撃。Webサービスに不正ログインする攻撃手法の定石。



## IoTウイルスの辞書攻撃に使う認証情報(ID/パスワード)の例

666666/666666	admin/meinsm	root/1111	root/dreambox	root/user
888888/888888	admin/pass	root/1234	root/hi3518	root/vizxv
admin/(なし)	admin/password	root/12345	root/ikwb	root/xc3511
admin/1111	admin/smcadmin	root/123456	root/juantech	roo/xmhdipc
admin/1111111	admin1/password	root/54321	root/jvbsd	root/zlxx
admin/1234	administrator/1234	root/666666	root/klv123	root/Zte521
admin/12345	Administrator/admin	<u>root/7ujMko0admin</u>	root/klv1234	service/service
admin/123456	guest/12345	root/7ujMko0vizxv	root/pass	supervisor/supervisor
admin/54321	guest/guest	root/888888	root/password	support/support
admin/7ujMko0admin	mother/fucker	root/admin	root/realtek	tech/tech
admin/admin	root/(なし)	root/anko	root/root	ubnt/ubnt
admin/admin1234	root/00000000	root/default	root/system	user/user

初期のMiraiが使っていた60通りの辞書

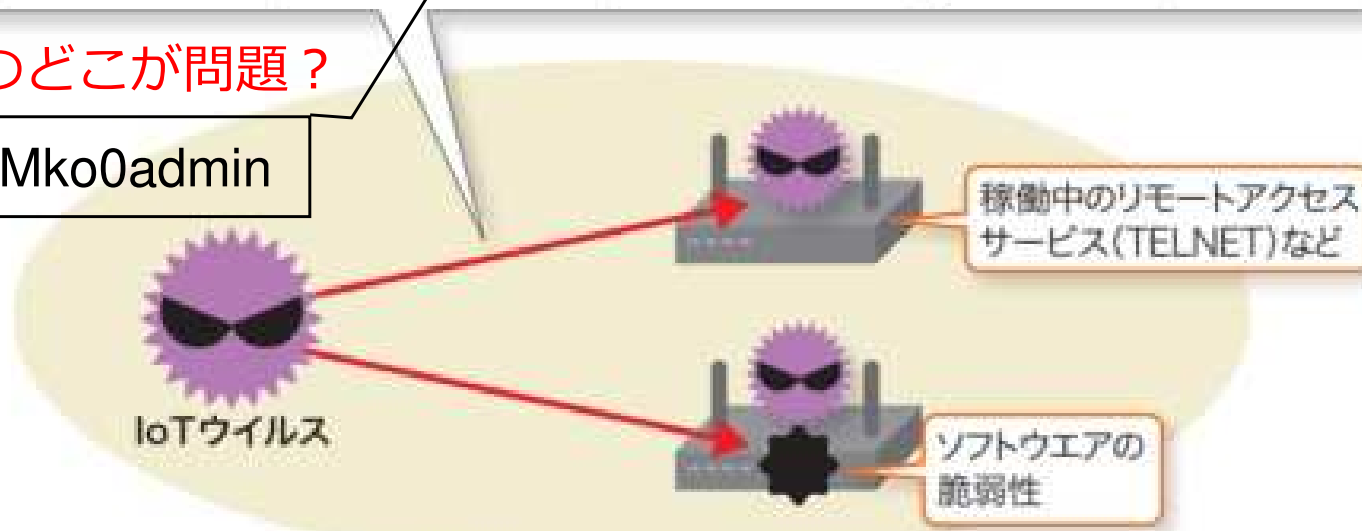


メーカーの工場出荷時の初期値など

現在は亜種ウイルス開発の活発化で組合せが数千に上るとも...

これらのどこが問題？

7ujMko0admin



日経 xTECH 2019/05/28 ミライ・ハジメ・サトリ...、IoTウイルスはなぜ増えるのか

<https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00763/052000002/>

# IoTセキュリティ被害事例①



## 自動車へのハッキング

- Jeep Cherokeeの車載機 Uconnectに認証回避の脆弱性があり、悪意あるファームウェアに書換え可能
- UconnectにはIPアドレスが割り振られており、遠隔から操作可能
- ファームウェアを改ざんした車に対して攻撃コードを送りこむことで、ブレーキ、ステアリング、エアコン等への干渉が可能
- 米FCAUS(旧クライスラー)は140万台をリコール、修正ソフトはオーナー及び整備工場にUSBメモリで配布



<https://www.youtube.com/watch?v=MK0SrxBC1xs>



# たった2500円の自動車ハッキングツール



セキュリティ対策への警鐘となるか？  
愉快犯を増殖させることにならないか？

ハッキングされた自動車が起こした事故は誰の責任？

ブラックハットUSAにセキュリティ企業「360」が出展  
<http://geekcar.com/archives/68050>

# IoTセキュリティ被害事例②



Webカメラの画像を意図しない相手が見ることが可能

- IPアドレス等から2,163台のWebカメラを検出、内769台でパスワードが未設定  
(設定されていてもデフォルトパスワードのケースも)
- 非公開の試作品や店舗や工場の様子が確認できた
- 場所を特定できたケースや、カメラの向き等を第三者が操作できた可能性も
- ハッキングされたWebカメラから画像がYouTubeへ・・・？

<https://blog.kaspersky.co.jp/2ch-webcam-hack/11220/>

独立行政法人情報処理推進機構 「IoTにおけるセキュリティの脅威と対策」

# IoT機器の特性から見たセキュリティの課題



## IoT機器の特性

PCより性能が低い、モニター画面が無いことが多い

製品が低価格なので対策費の売価への転嫁が困難

連続稼働が前提、かつPCより長期間使用されることが多い

独自OSからLinux搭載へ

通信手段が多様

使い手に初心者が多い

多数が分散配備され、かつ今後も急増が予想される

## セキュリティの課題

暗号技術等、PCと同じ対策ツールが使えない

手軽にソフトウェアを更新できない

十分な数の管理者を用意しにくい

攻撃可能な対象機器数の増加

稼働状況の目視確認が困難で、パッチを適用しにくい

IDやパスワードが初期設定のまま運用される

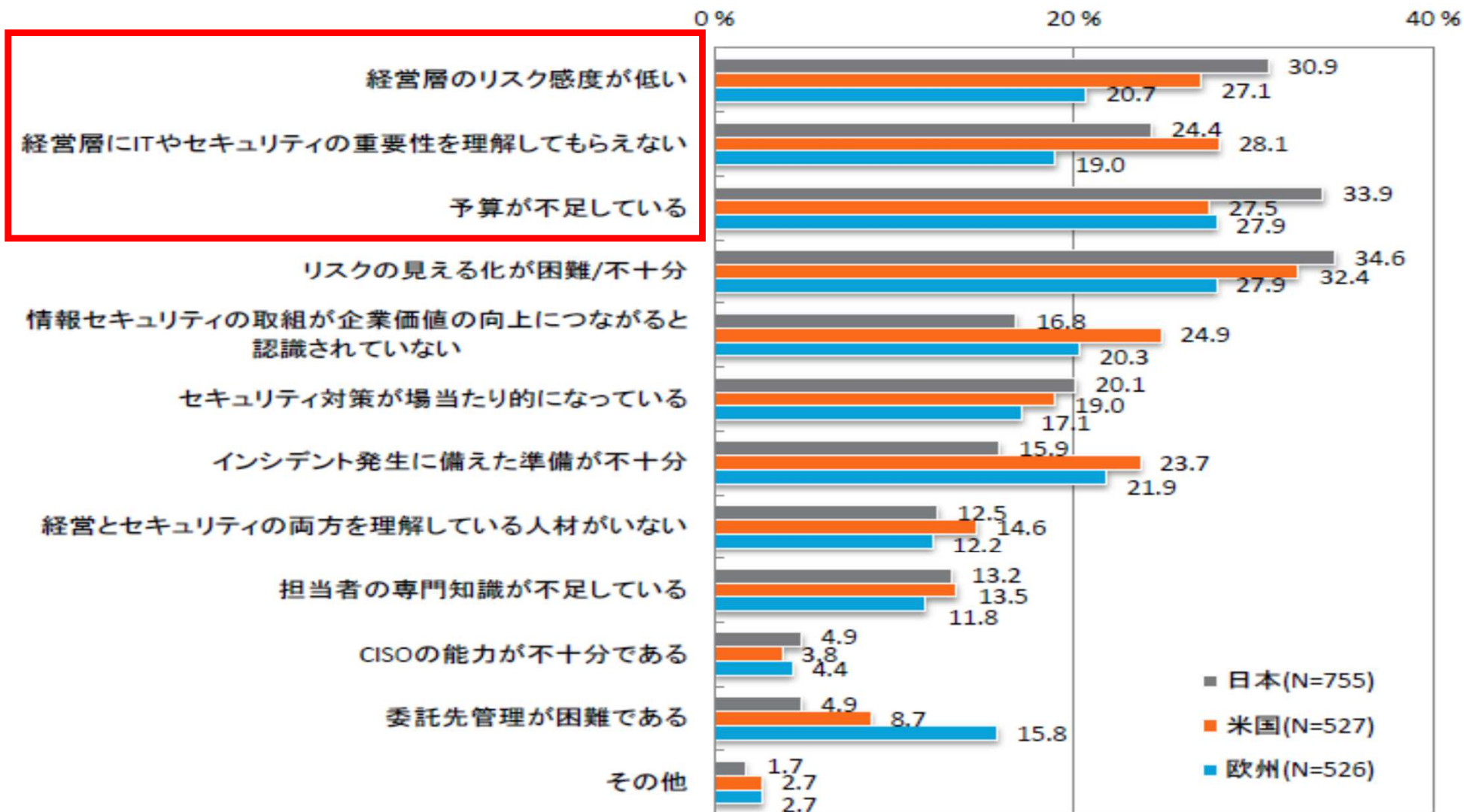
攻撃に迅速に対処できない、脆弱性を残したまま長期間接続され続ける

「IoTが危ない 5分に一度狙われる」 日経コンピュータ2018年5月10日号を基に作成

1. 情報システムセキュリティの現状と課題
2. IoT機器関連のセキュリティ脅威と課題
3. IoT関連セキュリティのトピックスと対策

# 情報セキュリティ対策推進上の課題

- 経営層の認識に起因する課題が多く挙げられています。

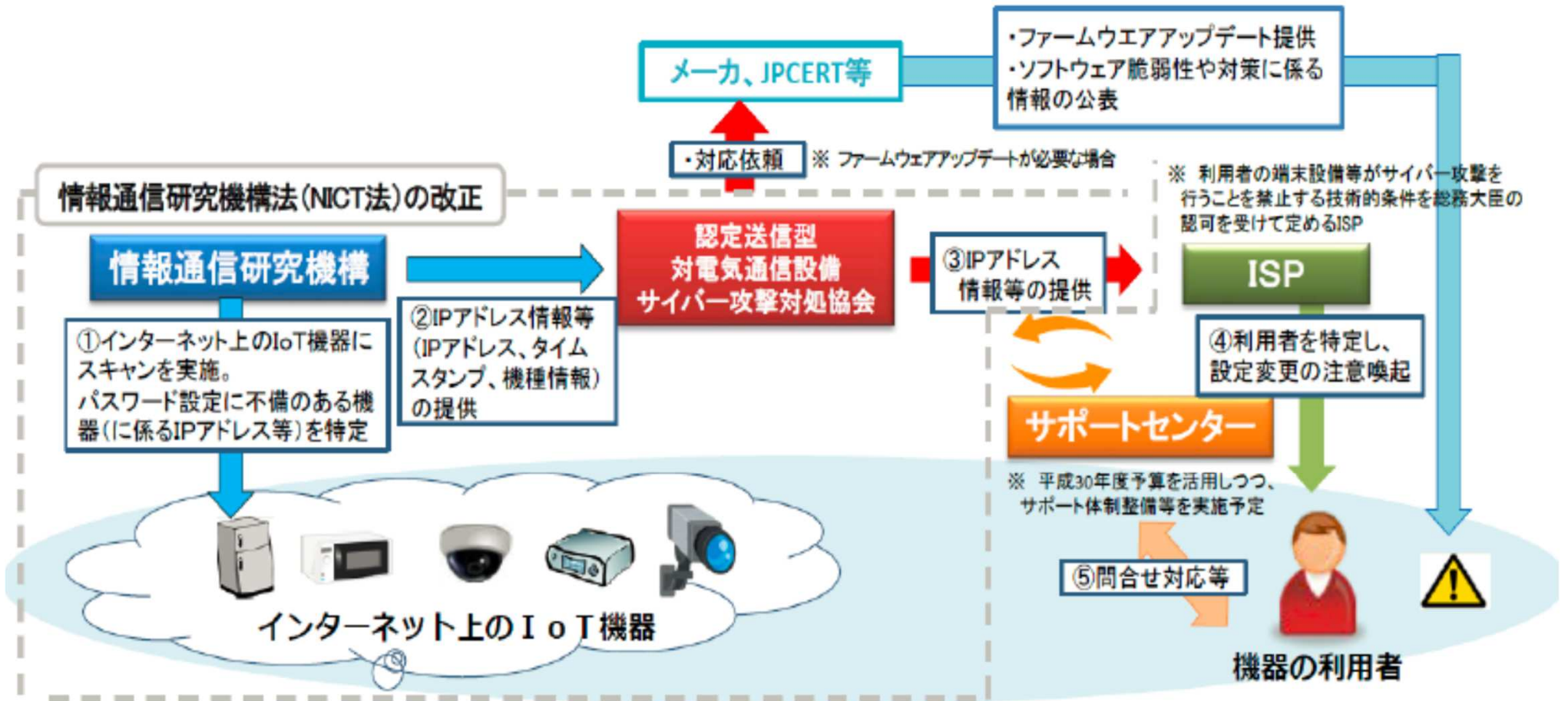


独立行政法人情報処理推進機構「企業のCISOやCSIRTに関する実態調査2017-調査報告書-」

# 情報通信研究機構によるIoT機器調査

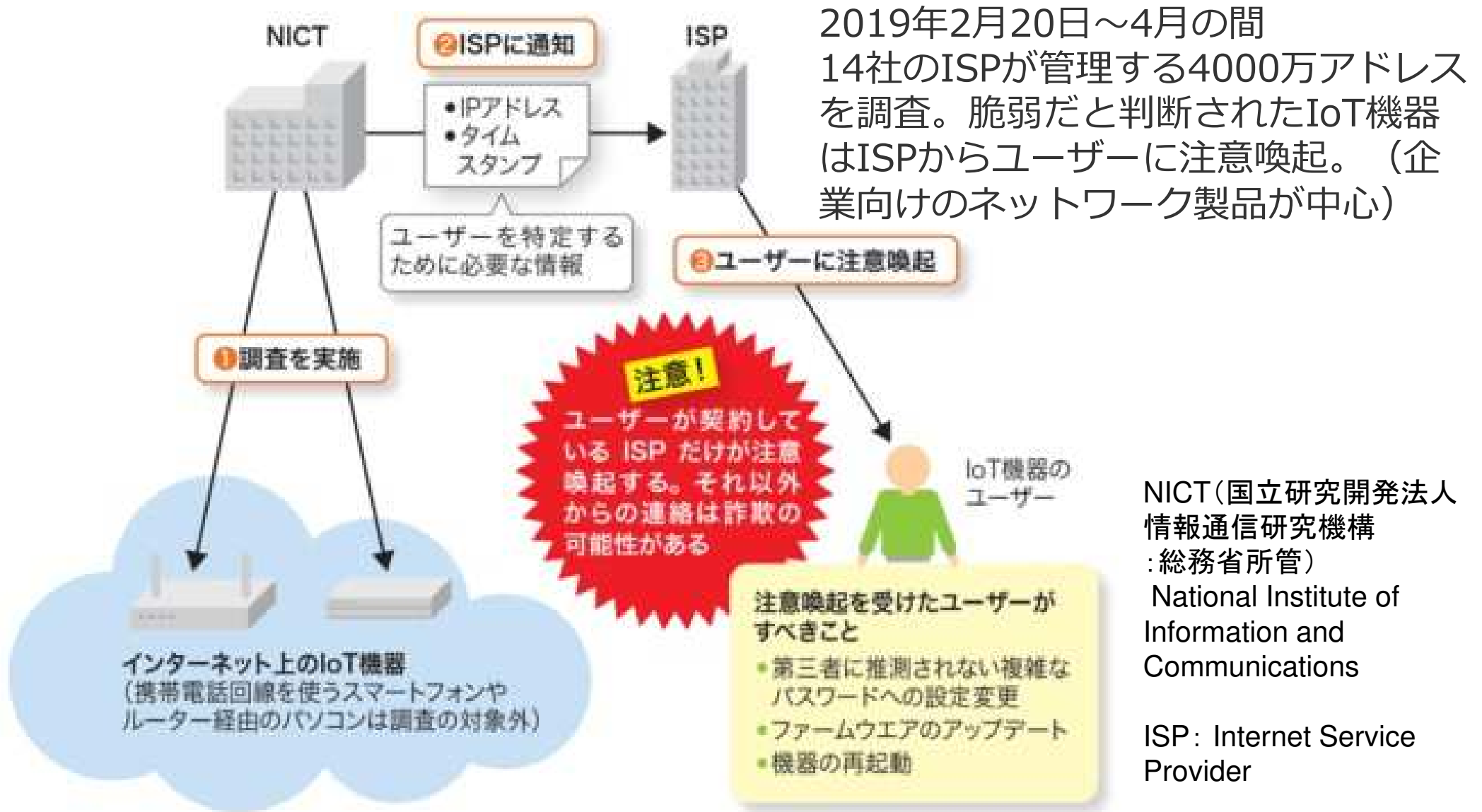


- 総務省所管の情報通信研究機構（NICT）が、攻撃の標的になりやすい脆弱な機器を調査できるように、NICT法を改正（2023年までの時限措置）



総務省サイバーセキュリティ統括官付参事官 木村公彦  
「総務省におけるIoTセキュリティの取組について」

# 国家プロジェクト「NOTICE」



NICT(国立研究開発法人  
情報通信研究機構  
:総務省所管)

National Institute of  
Information and  
Communications

ISP: Internet Service  
Provider

日経 xTECH 2019/05/29 国家施策「NOTICE」から最初に注意されたあの製品

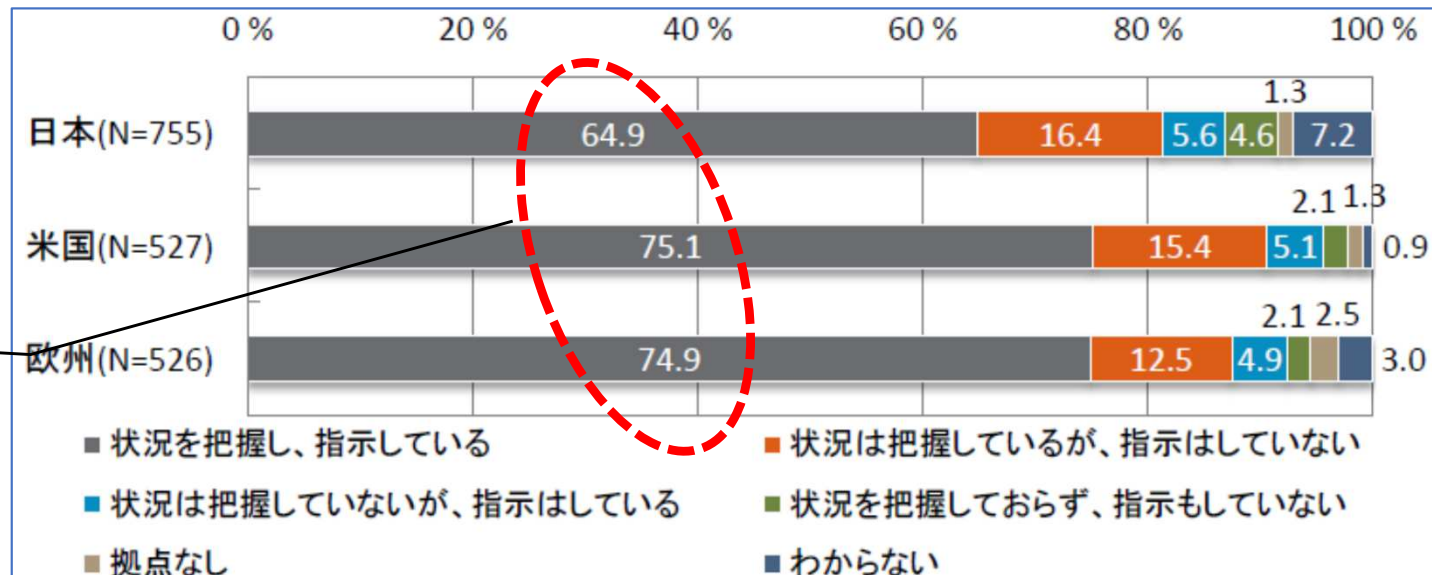
<https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00763/052000003/>

# 取引先のサイバーセキュリティ対策把握の遅れ



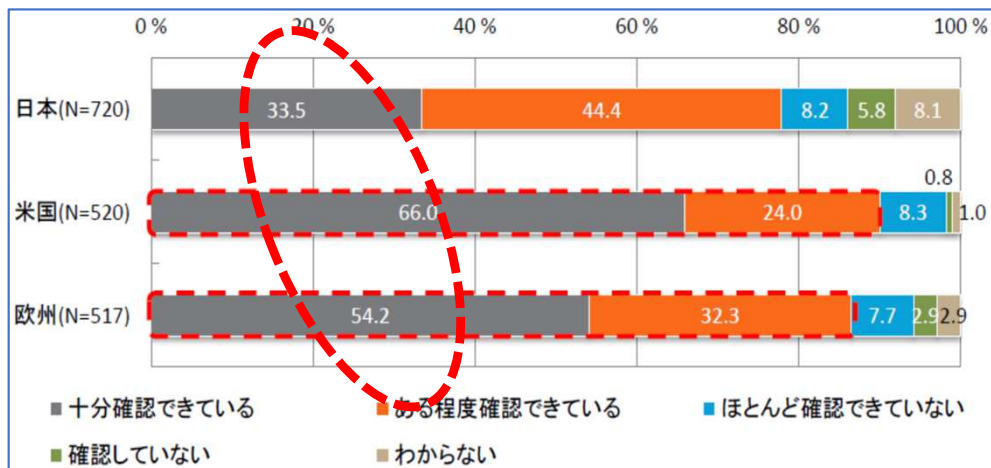
## 自社拠点のセキュリティ対策把握状況（国内拠点）

欧米よりやや低い程度

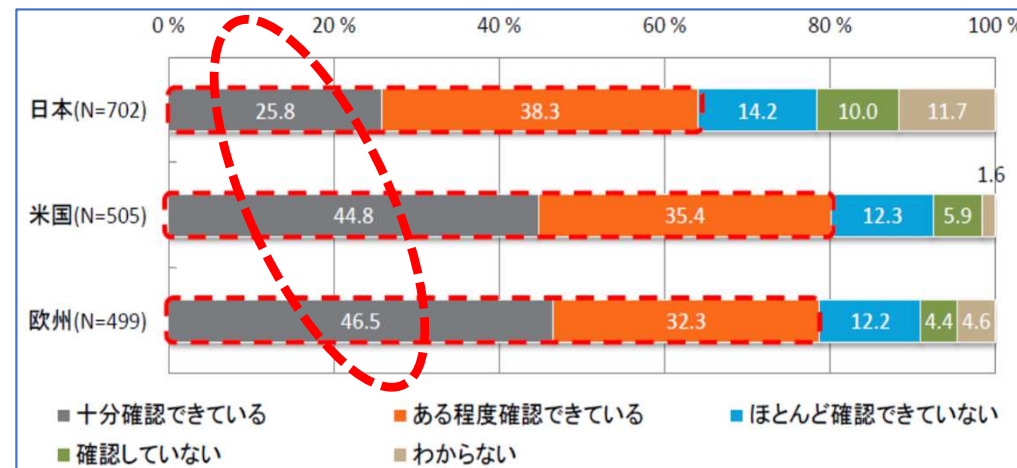


いずれも大幅に低い！

## 「業務委託先」のセキュリティ対策把握状況



## 「物品調達先」のセキュリティ対策把握状況



独立行政法人情報処理推進機構「企業のCISOやCSIRTに関する実態調査2017-調査報告書-」



「当たり前」のことを確実に。（凡事徹底）

## 1. IoT機器の再起動

- ・ 揮発型のマルウェアを消滅させる。

## 2. ID/パスワードの管理

- ・ 初期パスワードを定期的に変更し、侵入を防ぐ。取り扱い説明書を読み、正しい設定や使い方を理解・確認する。

## 3. ファームウェアのアップデート

- ・ バージョンアップやパッチ適用の徹底。しかし売り切り型の機器では困難。

## 4. インターネット側からのアクセス拒否設定

- ・ 外から繋がせない。

## 5. ゲートウェイ機器の内側に設置

- ・ 直接インターネットに繋がらない。

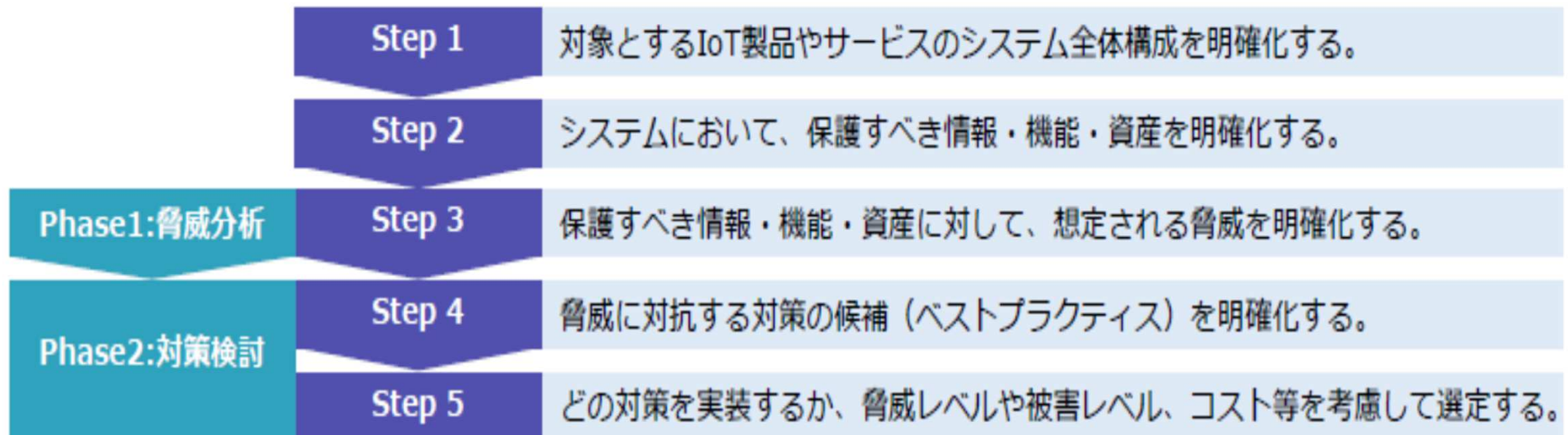
## 6. 古い機器は買い換える

- ・ 自動アップデート機能がない機器はNG。

## 7. セキュリティ教育や操作指導の徹底

- ・ 最新の攻撃手口や被害例を周知徹底する。


# IoTセキュリティ設計の手順



## 必要不可欠な脆弱性への対応 (IoT機器提供者向け)

	脆弱性への対応内容
開発段階での対応	(1) 新たに脆弱性を作り込まないこと
	(2) 既知の脆弱性を解消すること
	(3) 残留している脆弱性を検出・解消すること
	(4) 製品出荷後の脆弱性の新たな発見に備えること。
運用段階での対応	(1) 継続的な脆弱性対策情報の収集
	(2) 脆弱性対策情報（更新ソフトウェアを含む）の作成
	(3) 脆弱性対策情報の利用者への通知
	(4) 更新ソフトウェアの製品への適用

情報処理推進機構 「IoT開発におけるセキュリティ設計の手引き」



中小企業の  
情報セキュリティ対策  
ガイドライン

第 **2.1** 版



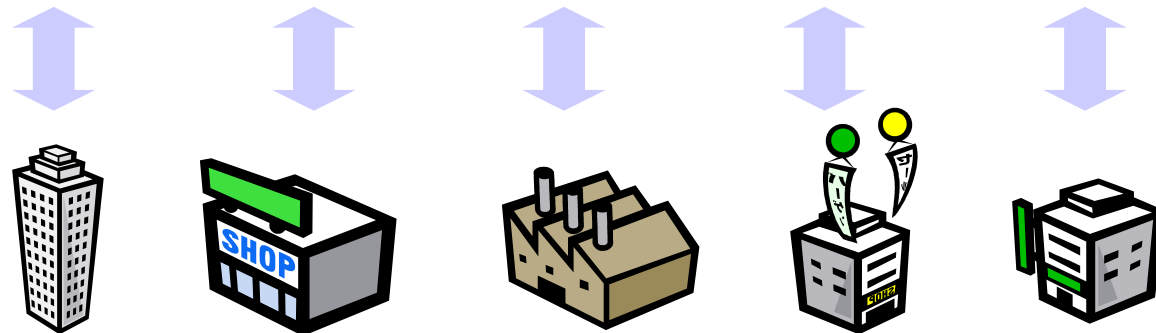
独立行政法人情報処理推進機構  
技術本部 セキュリティセンター

# クラウド・コンピューティングの価値

- 柔軟性の高い処理能力
- 従量制課金
- システム導入や構築期間の短縮

ポイント  
自社でサーバーを持たない

クラウド・コンピューティング

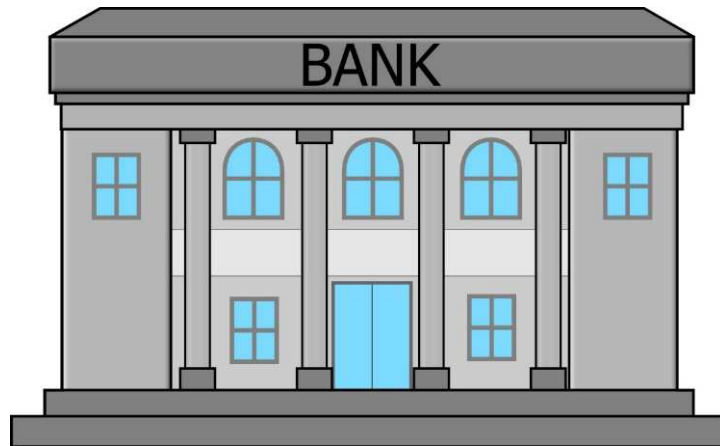


# 銀行預金とタンス預金



## 銀行預金

セキュリティー対策が施されたITベンダーのクラウド・コンピューティング



## タンス預金

自社サーバー(オンプレミス)によるシステム運用

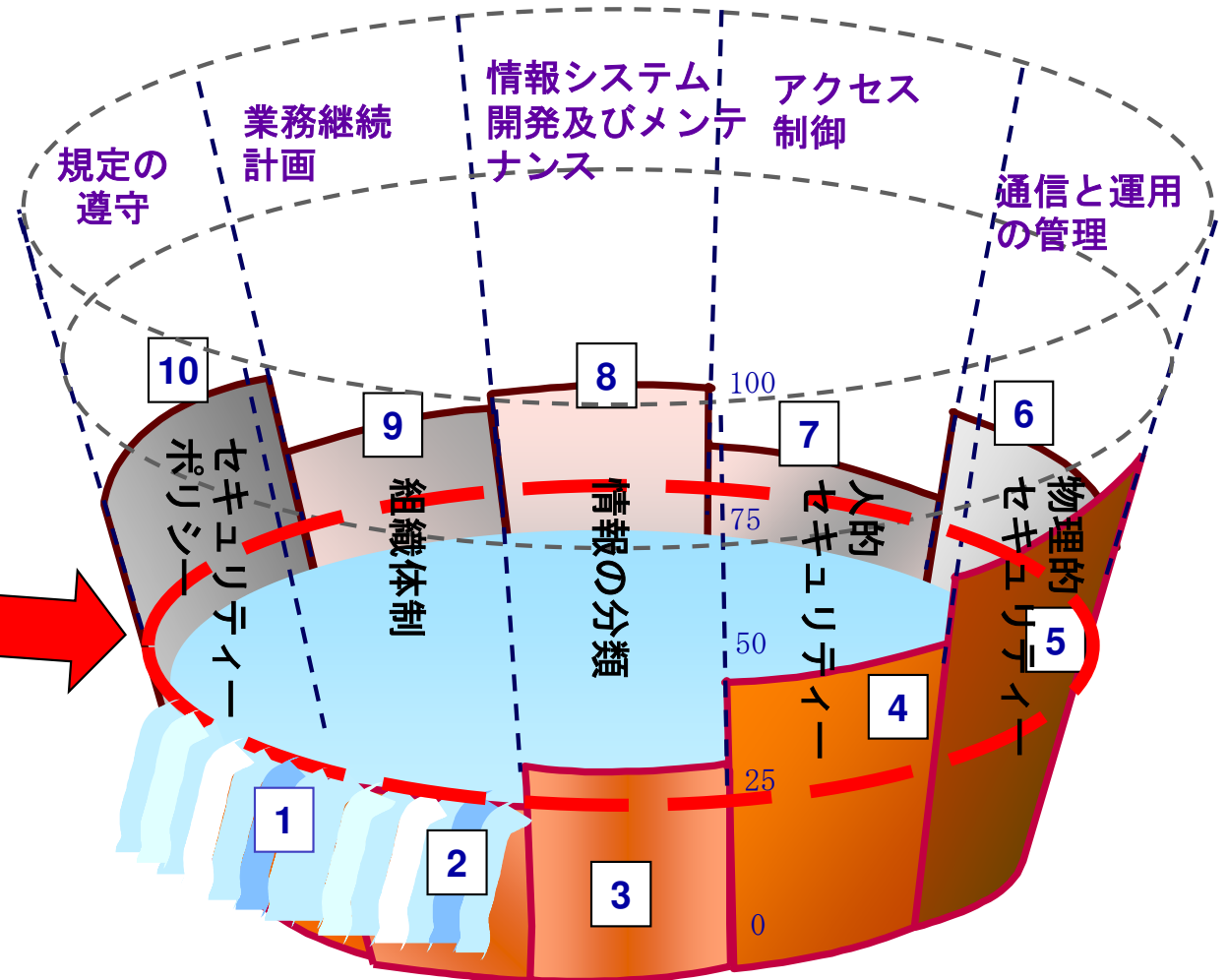
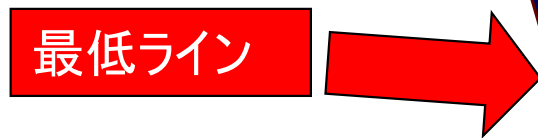


# 情報セキュリティ監査

企業のセキュリティでは最低の箇所が全体のレベルとなる！

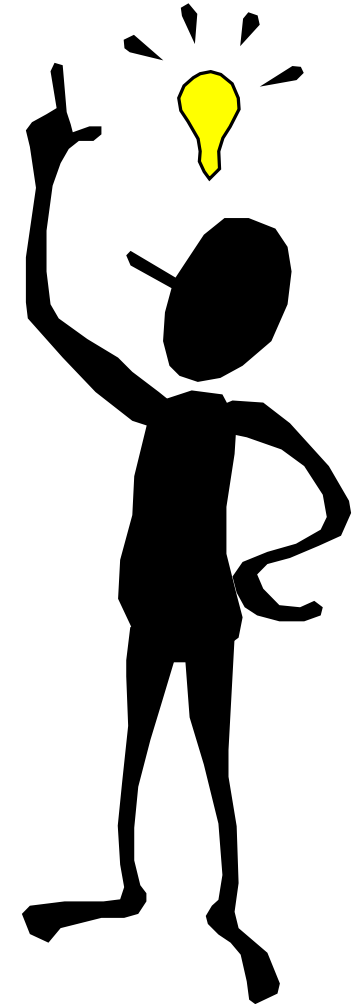
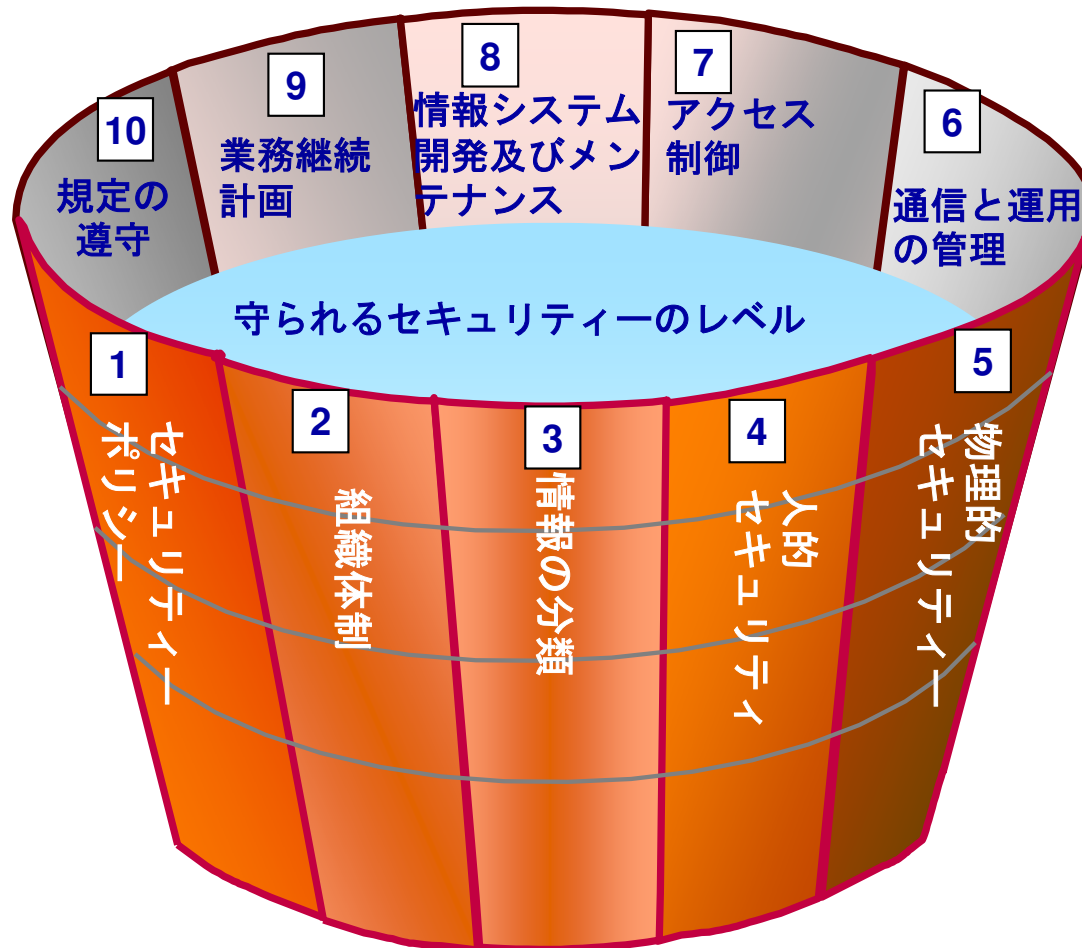


従業員から「うっかり  
八兵衛」を出さないよ  
うにするためには？



# 目指す姿

こうなっていればOK!



## 情報セキュリティの桶

## 本教材利用上の注意事項

本教材の著作権は、厚生労働省に帰属します。  
詳細については、下記の利用規約をご確認ください。  
<https://www.mhlw.go.jp/chosakuken/index.html>